

実績確認概要書

平成 25 年 5 月 20 日

審査機関名 (株)JACO CDM

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	蒸気のドレン回収及びフラッシュ蒸気の回収並びに保温強化による省エネルギー事業
承認番号	JCDM-PJ0045
排出削減事業者名	株式会社レンティック中部
排出削減共同実施事業者名	環境経済株式会社
事業実施場所	株式会社レンティック中部 伊勢原事業所 (神奈川県伊勢原市白根 445-1)
事業の概要	蒸気のドレン・排熱回収、フラッシュ蒸気の利用、放熱ロスの低減による CO2 削減を行う。
排出削減量の計画	608tCO2/ 年 (事業実施期間合計 2,837tCO2)
国内クレジット認証期間	開始日 2008 年 8 月 1 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2012 年 7 月 1 日 ～ 2013 年 3 月 31 日 (第 4 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	498 tCO ₂ (2012年7月1日 ~ 2013年3月31日)
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<ol style="list-style-type: none">1) 開始日の確認 本事業が承認排出削減事業計画の2008年8月1日から1月遅れ、2008年9月1日に開始されたことが、第1回実績報告時の認証審査時に確認されている。2) 対象期間中の設備稼働確認 承認排出削減事業計画通りに省エネ対策が実施され、その後その状態が維持されていることを、最新の写真及びエネルギー使用実績データより確認している。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<ol style="list-style-type: none">1) モニタリング方法の確認 承認排出削減事業計画に従い、燃料使用量の記録集計等のモニタリングおよび蒸気漏洩量の確認が実施されていることを記録されたデータおよび伝票により確認している。2) 活動量の正確性 承認排出削減事業計画通り活動量、原単位は採用されていない。燃料使用量は重油供給会社からの請求書より記録集計されていることを確認している。3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が、各排出削減方法論、認証委員会配布資料、及び承認排出削減事業計画に従っていることを確認している。4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 本実績確認の対象期間の測定結果と排出削減量の算定結果の突合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排

	出削減量の算定結果が正確であることを確認している。
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2012 年 7 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないことを確認している。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

特になし。

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネ量については、原油換算 185.5kl であることを確認している。

以上